

11月28日、氷川町ウォーキングセンターをスタート・ゴールに氷川町内（立神峡里地公園経由ふるさと自然のみち 特別コース）12.3キロを巡る「道の駅」竜北ウォーキング2010が開催されました。町内をはじめ、遠くは福岡・大分県などから約200人の参加があり、最高齢者は80歳、最年少者は7歳でした。

この大会は、氷川町の集客・観光資源である「道の駅」竜北、竜北公園、立神峡里地公園などを巡り、町内の人々が親睦を深めるとともに、氷川町の優れた特産品や豊かな自然環境とすばらしい景観をアピール



▲完歩目指して、エイエイオー！！

することに、地域の活性化を図ることを目的としています。

前日の雨の影響もあって、少し肌寒いコンディションではありましたが、参加者は、コース途中で見られる蜜柑や晩白柚の前で立ち止まりながら、それぞれのペースで氷川町の魅力を感じて歩いていました。

昼食会場の立神峡里地公園では、だんご汁やぜんざいなどの販売もあり、賑わいました。全参加者が無事に完歩され、皆さん達成感と程よい疲労感に包まれていました。



▲秋の氷川路はいかがですか？



▲往路は火の国橋



▲復路は龍神橋



▲12.3キロ、がんばって！

平成22年度

氷川町交通・地域安全推進大会

11月14日、氷川町および氷川町生活安全推進協議会（会長 藤本一臣町長）では、氷川町文化センターにおいて、「平成22年度氷川町交通・地域安全推進大会」を開催しました。

大会では、鏡消防署、氷川警察署、くまもと被害者支援センターなどから「救急・救命in氷川」、「居合せたあなたが主役の命のリレー」、「氷川警察署管内の犯罪・交通事故情勢と対策」、「被害者対策の現状と課題」などについて講話・講演がありました。また、推進大会の主な内容は次のとおりです。

① 鏡消防署員による講話と救急・救命の実演指導

救急救命士による救急・救命方法の説明とAEDを使用した救命方法等の実演指導があり、黒田婦人会長などがAEDの使用方法を体験されました。

② 表彰状の伝達

藤本一臣町長から、交通栄誉賞 緑十字銅賞を受賞された井上義雄さん（西網道）、九州管区警察局長 連盟表彰の永田義昭さん（有佐）と40年無事故表彰の2人の方々に表彰状の伝達がありました。

③ 氷川警察署管内の犯罪・交通事故情勢と対策の講話

氷川警察署刑事生活安全課長が

ら、盗難に遭わないように「鍵かけ」の徹底、地域交通課長からは交通事故に遭わないように「反射材」の着用などについて、講話を頂きました。

④ 被害者対策の現状と課題の講演

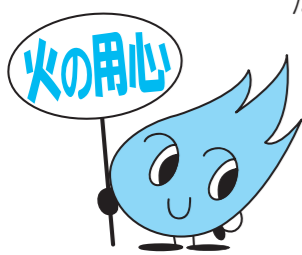
公益社団法人くまもと被害者支援センターの浦野エイミ専務理事兼センター長が、犯罪被害者支援制度の生立ち、法律の制定と支援状況、犯罪被害者の置かれている立場や相談場所などについて講演を頂きました。

⑤ アトラクション

月乃輪保育園の園児が大会に参加し、「月乃輪太鼓」と「じょいふる」の2曲を和太鼓で演奏し大会を盛り上げて頂きました。

⑥ 防火の誓い

月乃輪保育園は、本年10月1日に幼年消防クラブに加入いたしました。園児たちは新調した揃いの消防ハッピを着て「防火の誓い」を唱和し、氷川町からは火事を出さないことを宣言いたしました。



▲受賞おめでとうございます



▲消防署職員による人工呼吸の実技指導



▲月の輪保育園児による「月の輪太鼓」の演奏